



各 位

## 競技規則 2010 の運用および 2014 年度大会規定に関する通達

日本電動車椅子サッカー協会  
会 長 高橋 弘

日本電動車椅子サッカー協会では、2014 年度に開催される当協会主催・共催大会において、以下のように競技規則 2010 を運用するとともに 2014 年度大会規定を適用する。

### ■ 競技規則 2010 の運用

- ① パワーチェアーフットボール競技規則 2010 Ver. 2.01（日本語版）を適用する。
- ② 上記競技規則内の「第 18 条-クラス分け」については、日本国内では適用しない。
- ③ 上記競技規則内のフィールド作成・フットガード作成・距離規定等については、メートル法で運用する。
- ④ 日本独自のローカルルールとして、選手登録には障害者手帳の保持者であることとする。
- ⑤ 日本独自のローカルルールとして、簡易式電動車いすを選手は競技に使用できない。簡易式電動車いすとは、手動式車いすに電動ユニットを取り付けた車いすのことを指す。
- ⑥ 運用に関しての問い合わせは、各ブロック協会会長を通して当協会へ挙げる。①～⑤およびそれらに含まれていない運用について問題が発生した場合には、審判委員会で審議し最終的に理事会で決定する。

### ■ 2014 年度大会規定

#### 1. 日本選手権大会およびその各ブロック予選大会

##### ① 競技規則

「パワーチェアーフットボール競技規則 2010」に従い実施する。  
ただし、電動車椅子の最高速度を 6km/h 以下とする。

##### ② エントリーおよびベンチ入り選手・スタッフ数等

エントリーの選手人数は 12 名以内とし、ベンチ入り選手人数は 8 名以内とする。  
監督・スタッフ等ベンチ入りスタッフ人数は 8 名以内とする。エントリーした選手がベンチ入りスタッフとなる場合には、フットガードを取り外しベンチエリアへ持ち込みできないこととする。

##### ③ ゴールポスト

日本選手権大会でのゴールポストは、全試合正式なゴールポストを使用する。  
ただし、ブロック予選大会での使用ゴールポストは各ブロック協会で決定する（当協会から各ブロック予選大会へ貸出も可能）

#### 2. パワーチェアーフットボールブロック選抜大会

##### ① 競技規則

「パワーチェアーフットボール競技規則 2010」に従い実施する。

##### ② エントリーおよびベンチ入り選手・スタッフ数等

エントリーの選手人数は 12 名以内とし、ベンチ入り選手人数は 8 名以内とする。  
監督・スタッフ等ベンチ入りスタッフ人数は 5 名以内とする（FIPFA ワールドカップ同様）。

##### ③ ゴールポスト

ブロック選抜大会でのゴールポストは、全試合正式なゴールポストを使用する。